

令和5年度 中学部運営について

中学部の学部目標

「生活自立の向上と社会生活経験の拡大を図ると共に、社会参加の基礎となる力を身に付ける」

努力事項

- ① 健康の保持増進と体力の向上
 - ・保健指導や給食指導などで怪我や疾病の予防、栄養などの身近な健康について学ぶ機会を随時設ける。
 - ・保健体育を通して基本的な運動を継続的に行うと共に、競技スポーツや生涯スポーツの様々な競技も経験して運動の幅を広げる。
- ② 家庭での自立に向けた基盤の拡大
 - ・これまでの衣食住に関わるスキルアップと他者を意識した礼儀作法や来客対応などの生活スキルの幅を広げる。
 - ・フレッシュタイムなどの余暇活動を通して、趣味の拡大や休日の過ごし方についての学習を進める。
- ③ 地域社会での経験の拡大と地域との交流活動の推進
 - ・校外学習と校内での学習を連動させて、身近な社会で役立つ乗り物や買い物、各種施設の利用などについてのスキルアップを図る。
 - ・店舗等の見学、専門家の講話などを通して、各種の職業観について触れる機会を設ける。
 - ・音楽や美術の学習、職業基礎などで学んだことを生かして、居住地校や市内中学校、地域の諸団体との交流を進める。
- ④ 見通しや意欲をもった行動力の育成
 - ・社会で生活すること、職場で働くことのイメージがもてるような、体験学習や見学学習を生かせる単元の組み方を工夫する。
 - ・予定表や進行表、各種の補助具を利用した、見通しがもてる学習環境や安心して取り組める課題設定の充実を図る。
 - ・係活動や各種のグループ学習、全校縦割りの集団活動などで、自分の仕事や役割を理解して主体的・計画的に取り組む場面を設ける。